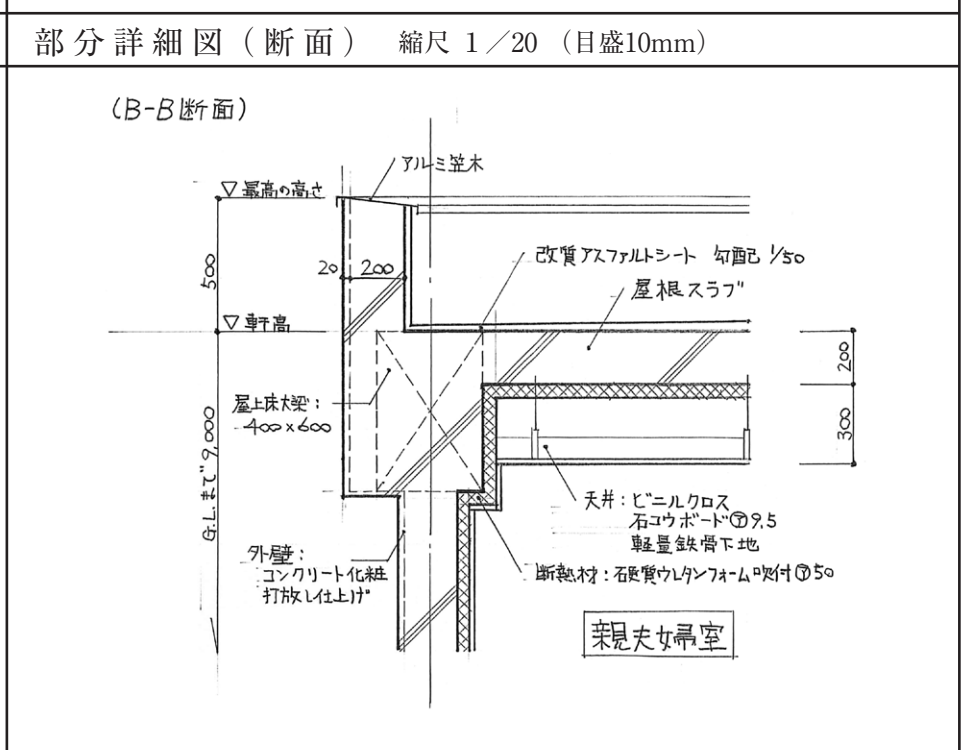
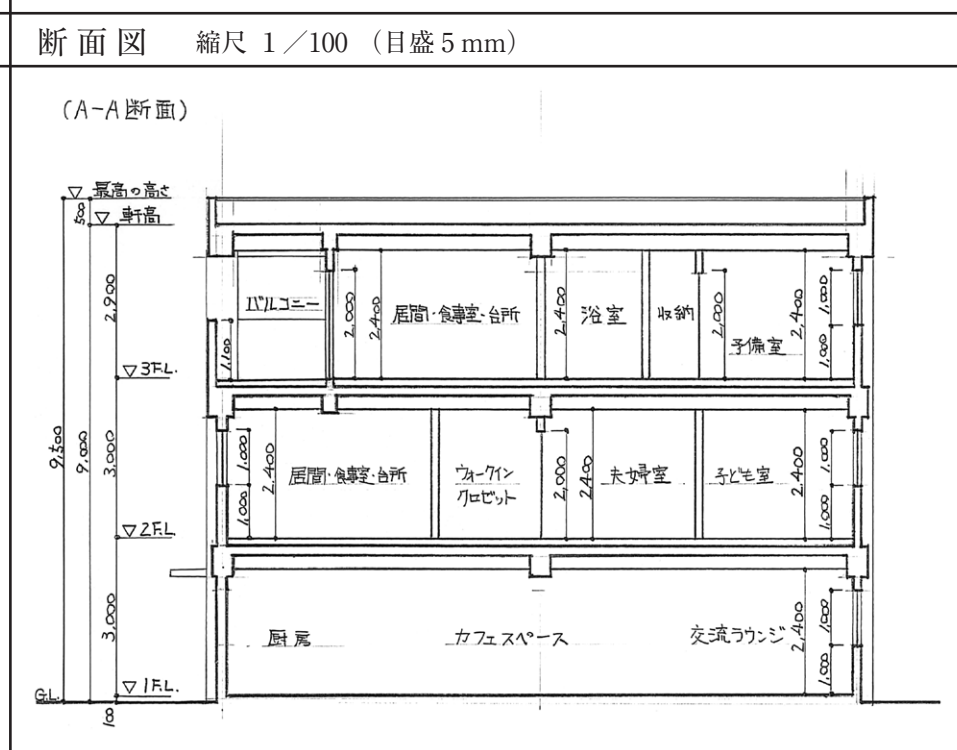
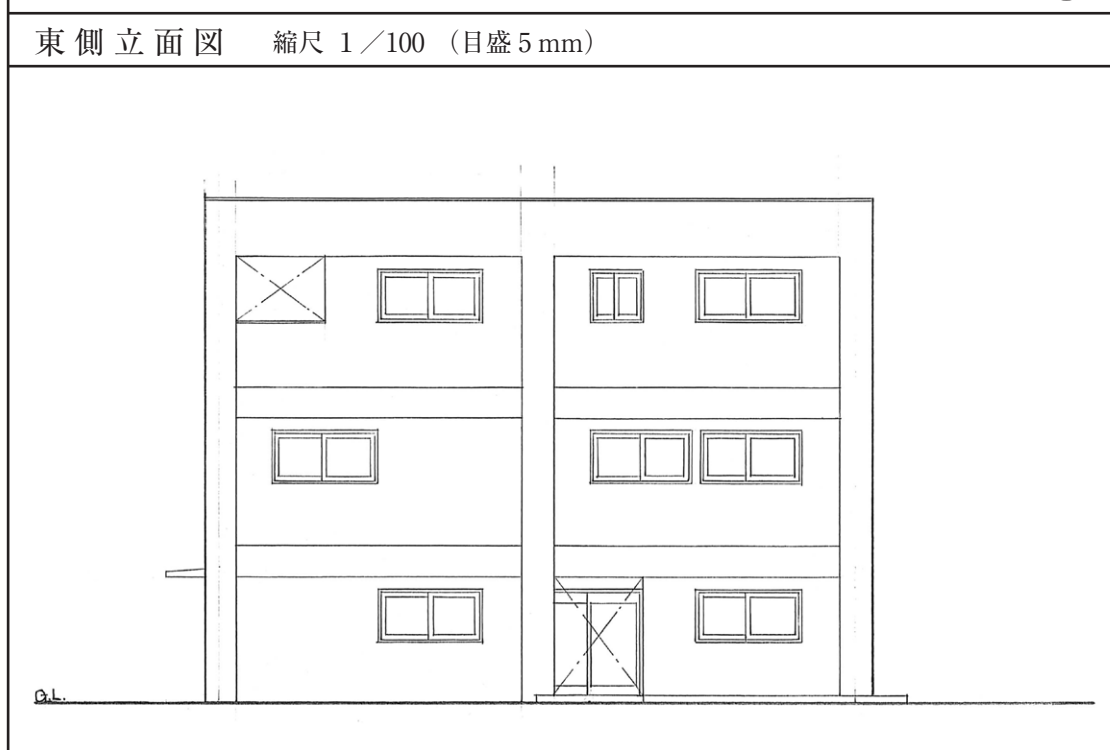
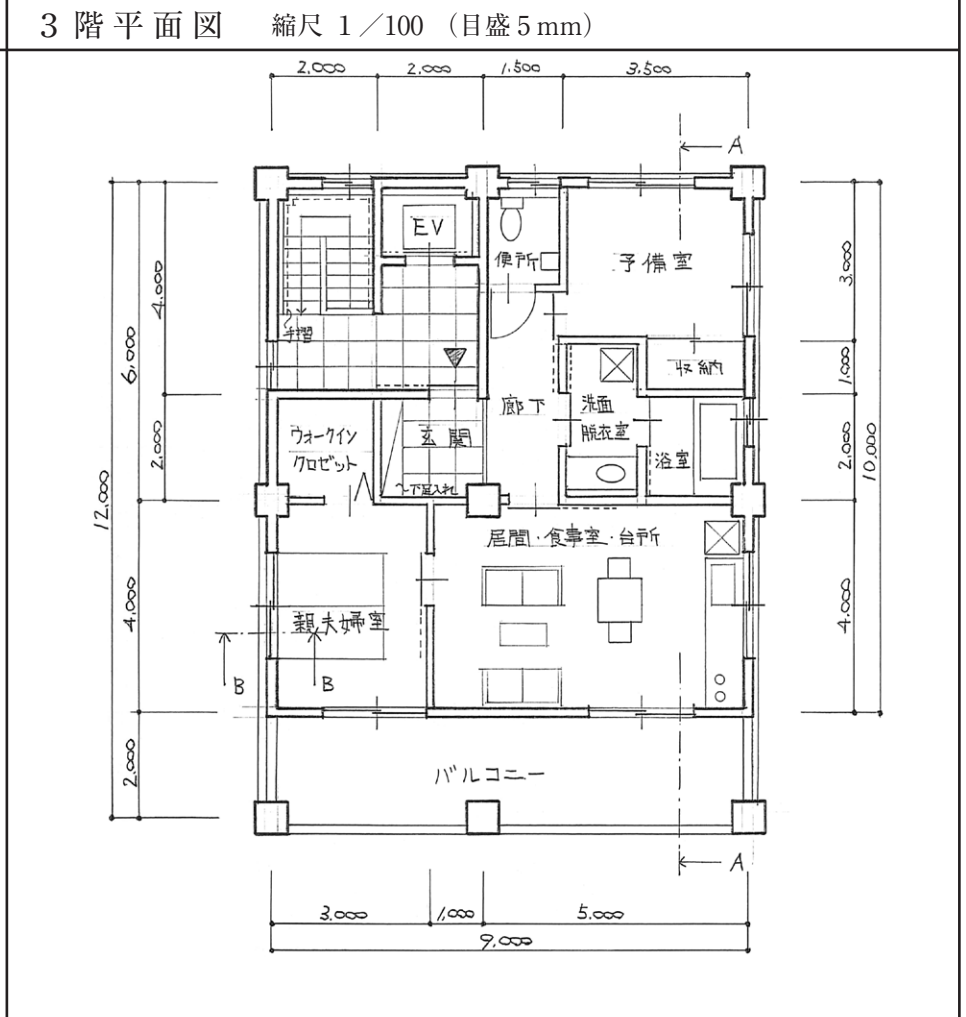
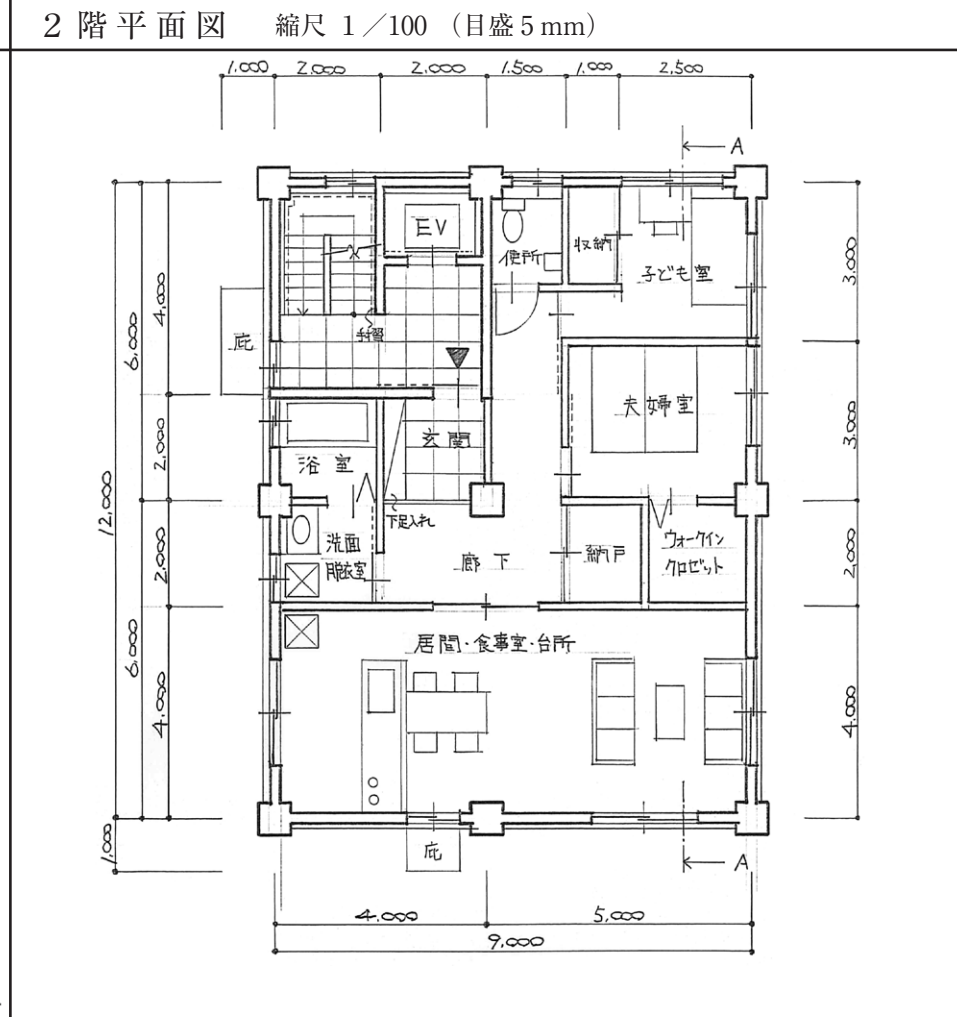
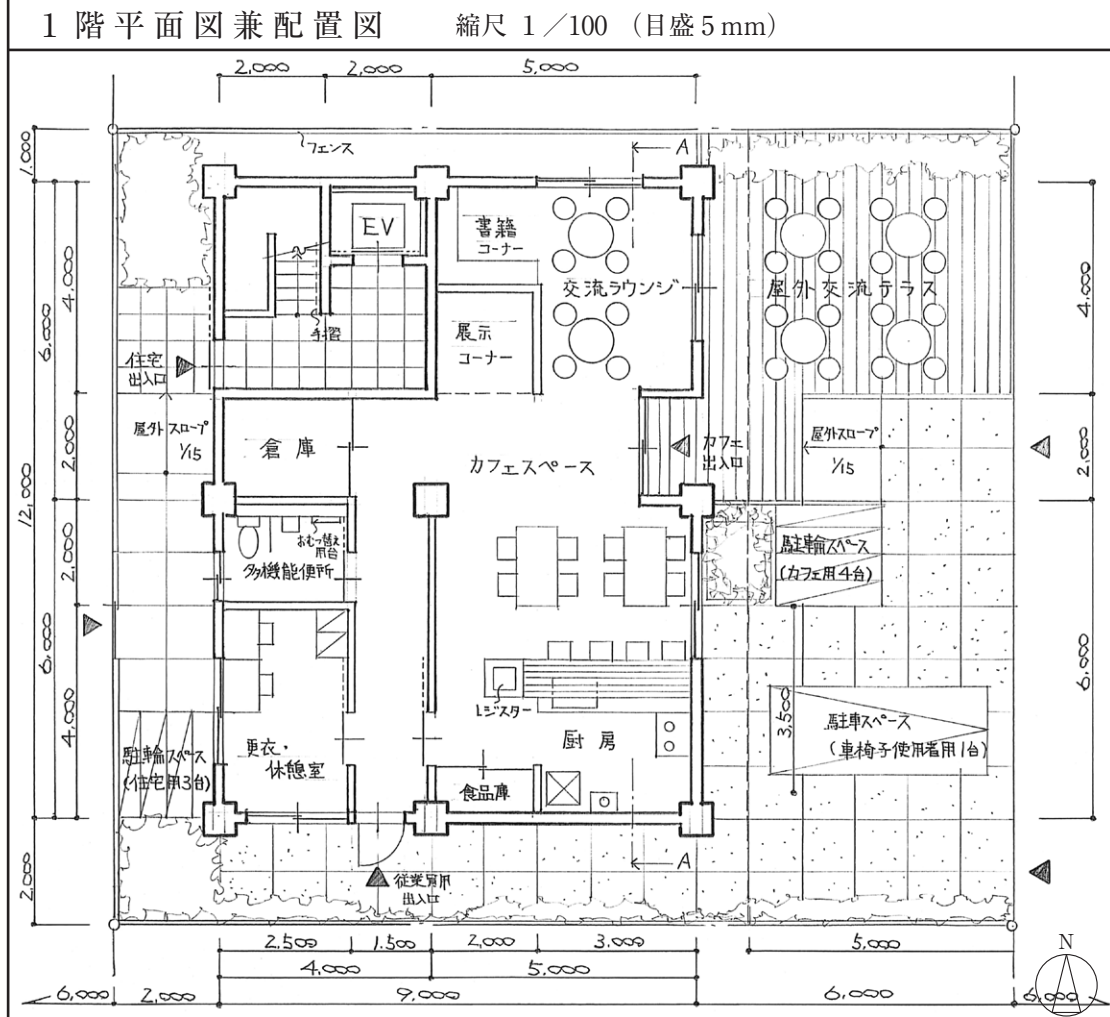




計画の要点等	①道路から建築物へのアプローチについて、工夫した点 カフェの客用及び従業員用のアプローチは東側道路から、住宅のアプローチは西側道路から確保し、明快に分離した。カフェの客用アプローチは敷地奥側の中央に、従業員用アプローチは南側の隅に設け、重なり合いが重ならないように工夫した。	主要構造部材表	部 位	断面寸法又は厚さ(mm)	面積表	敷地面積		255.00 m ²
	主要な1階の柱		600 mm × 600 mm	建築面積		(計算式) 9.00 × 12.00 108.00 m ²		
	主要な2階の大梁		幅 400 mm × せい 600 mm	床面積		1 階	(計算式) 9.00 × 12.00 - (1.00 × 2.00 + 2.00 × 1.50) 103.00 m ²	
	主要な3階の大梁		幅 400 mm × せい 600 mm			2 階	(計算式) 9.00 × 12.00 - (2.00 × 1.50) 105.00 m ²	
	主要な外壁		200 mm			3 階	(計算式) 9.00 × 10.00 - (2.00 × 1.50) 87.00 m ²	
	主要な2階床スラブ		200 mm	延べ面積		295.00 m ²		
	主要な3階床スラブ		200 mm					
	②屋外施設等の計画について、工夫した点 屋外交流テラスは、地域住民が気軽に集まりやすいように東側道路に面して設けた。カフェの車椅子使用者用駐車スペース及び客用駐車スペースは、カフェの入り口付近に設け、矢張り動線も出入りできるようにした。							
③住宅部分の計画について、工夫した点 2階、3階の居間・食事室・台所は、家族の憩いの場として快適な空間となるように、日当たりに配慮し、前面に配置した。各階の廊下はできるだけ短く計画し、居室の移動動線において無駄な動線を妨げないように工夫した。								